

週報みえぎよれん

★浜に身近な話題をお届けする関係者向けミニ情報誌★

編集・発行

JF 三重漁連指導部

TEL:059-228-1205

FAX:059-225-4511

本紙は三重漁連ホームページ (<http://www.miegyoren.or.jp/>) での閲覧を推奨します (PDF ファイル)。

全国漁民代表者集会

—11月13日(火) 東京—



全国漁業協同組合連合会 (JF 全漁連) は 13 日、我が国水産業の将来を切り拓くため、国による革新的な政策の確立とともにそれを裏打ちする予算確保を実現するため、自民党本部において、「我が国漁業の将来展望を切り拓く革新的な政策の確立を求める全国漁民代表者集会」を開催した。

当日は、500 名を超える全国の漁業代表者が集まり、本県からも水産関係団体ならびに漁協の代表者等 15 名が参加した。

集会では、日本の漁業の展望を開くための革新的な政策確立と予算確保を求める決議を満場一致で採決された。

平成 31 年度の予算要求額は 3,003 億円となっている。

また、大会終了後には、県内の自民党所属議員を個別に回り、要請が行われた。

決議内容は次のとおり。

『我が国漁業の将来展望を切り拓く革新的な政策の確立を求める決議』

記

1. 我が国漁業の将来展望を切り拓く革新的な政策を確立すること。
2. 政策の実践に必要な水産予算概算要求の満額確保を図るとともに、補正予算の必要枠の獲得を図る事。

第 8 回おわせ魚まつり

—11月3日(土) 尾鷲市—



11 月 3 日 (土)、尾鷲魚市場において第 8 回「おわせ魚まつり」が開催された。

本催しは、市内の水産業関係者や市などで組織される三重県尾鷲市尾鷲港産地協議会が特に若い世代に、おいしい尾鷲の魚をもっと食べてもらおうと、その魅力を感じてもらうため事が目的となっている。8 回目の開催となる今回は、市内外から約五千人が訪れ、お寿司やお刺身、大敷汁、あおさのすまし汁、魚ごはん、干物などを無料で振る舞い、その食材の魅力を PR した。

さらに体験イベントとして、定置網漁業体験やマダイの給餌体験、干物作り体験教室など、多くの催しがあり、子どもを中心に人気を集めていた。一方、魚市場の入札を体験する「競り市」では、シマアジや伊勢エビ、サザエなどがセリにかけられ、朝の市場さながらの活気を見せた。



セリは活気があり大盛況

干物作り体験も大人気

2019 年版お魚カレンダー完成

2019 年版おさかなカレンダーが完成した。このカレンダーは魚食普及や地産地消を促す目的で毎年作成しており、各浜及び県内公立の小中学校他に配布されている。

今年のおさかなカレンダーのタイトルは、三重県信用漁業協同組合連合会・伊勢鳥羽支店五ヶ所浦店舗が考案した「四季を織りなす～三重の魚～」が選ばれた。

おさかなカレンダーを活用し、季節を彩る三重の魚を知ってほしいと当会担当者らは期待している。



【おさかなカレンダーについてのお問合せ先】

三重県水産物消費拡大促進協議会

TEL : 059-228-1205

**平成 30 年度
のり共販日程が決まりました!!**

平成 30 年度ののり共販日程（黒のり、青のり）が下記の通り決まりましたのでお知らせいたします。

<平成 30 年度のり共販日程表>

回汐	黒のり	青さのり
1	12 月 13 日(木)	1 月 18 日(金)
2	12 月 25 日(火)	2 月 1 日(金)
3	1 月 11 日(金)	2 月 15 日(金)
4	1 月 25 日(金)	3 月 1 日(金)
5	2 月 8 日(金)	3 月 15 日(金)
6	2 月 22 日(金)	3 月 30 日(土)
7	3 月 8 日(金)	4 月 17 日(水)
8	3 月 26 日(火)	4 月 26 日(金)
9	4 月 12 日(金)	

【主な予定】

○11 月 22 日(木)

全漁連漁協運動功労者表彰式(東京)

○11 月 23 日(金)

農林水産祭・明治神宮新嘗祭(東京)

○11 月 29 日(木)

大日本水産会水産功績者表彰式(東京)

本文の無断転載・転用等は固くお断りします。